

## 第1回 大宮駅東口駅前賑わい拠点まちづくり懇話会

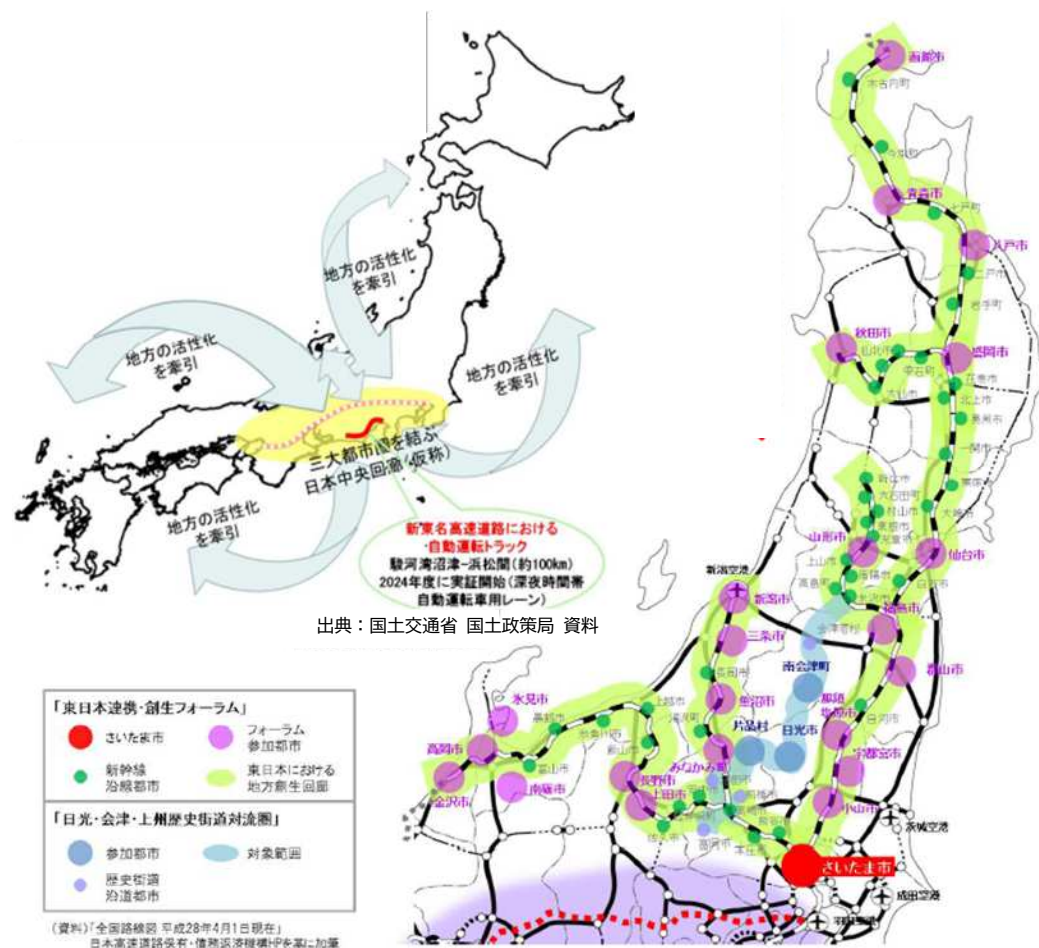
### (1) 駅前賑わい拠点の概要と懇話会の進め方について

# 1 駅前賑わい拠点の概要

- 1－1 大宮駅周辺地区の位置づけと本市の取り組み
- 1－2 駅前賑わい拠点の検討経過と位置づけ
- 1－3 駅前賑わい拠点実施方針

# 1-1 大宮駅周辺の位置づけと本市の取り組み

## 首都圏広域地方計画 中間とりまとめ



### ■日本中央回廊の特徴

- 東京～大阪間が約1時間(日本列島の東西時間距離が大幅短縮)⇒一体的な都市圏
- 三大都市圏を結び、多様な自然や文化を有する地域を内包する、世界に類を見ない魅力的な経済集積圏域(名目GDP:約360兆円、人口:約7,300万人)
- 5Gの整備や高規格道路における自動運転など、デジタルとリアルが融合したネットワーク効果による全国各地との交流の活発化

出典：国土交通省 国土政策局 資料

- 東北・北海道・秋田・山形、上越、北陸の各新幹線が分岐する**大宮駅**は、新幹線以外にも3社9路線の鉄道が乗り入れる**首都圏有数のターミナル駅**。また、近隣には首都圏の行政機能の一角を担うさいたま新都心が立地し、**高速道路ネットワークへのアクセスも良好**
- 大宮を日本中央回廊に対する東日本の玄関口と位置づけ**、北海道、東北、北陸、信越、北関東の企業と首都圏・中部圏・近畿圏の企業との**知的対流拠点として、ビジネスマッチングや販路拡大を図る**
- 東日本各地のショールーム機能や、ホテル、コンベンション等複合施設を活用したビジネスマッチングフェアや物産フェアなどのイベント型の東西連携、及びビジネス拠点としての機能の充実を図る**

# 1-1 大宮駅周辺の位置づけと本市の取り組み

## さいたま市総合振興計画

- 大宮駅周辺地区においては、**広域的な商業・業務機能や交流機能等の集積**を進める
- 大宮駅周辺地区とさいたま新都心周辺地区の両地区の中間エリアのまちづくりや**居心地が良く歩きたくなる街なかの創出**などに併せて取り組むことで、一体的な都心を形成
- 歴史文化資源や氷川の杜などの**みどりを生かした都市空間**を形成
- 国内外から**“ヒト・モノ・情報が集まり、新たな価値を生み出す都心地区”**を形成

## 大宮駅周辺地域戦略ビジョン

### 優先的に取り組むプロジェクト



#### 「おもてなし歩行エリア」の形成

歩行者や自転車、公共交通を優先する交通体系へ転換

駅前賑わい拠点は  
この位置付け

#### 複合的な事業促進による 「おもてなしまち再生」

複合的な機能や事業を組み合わせ  
た街区再編・整備の事業化推進

#### 「おもてなしひろば」の創出

大小さまざまな「ひろば」を配置し、まち歩きを高める

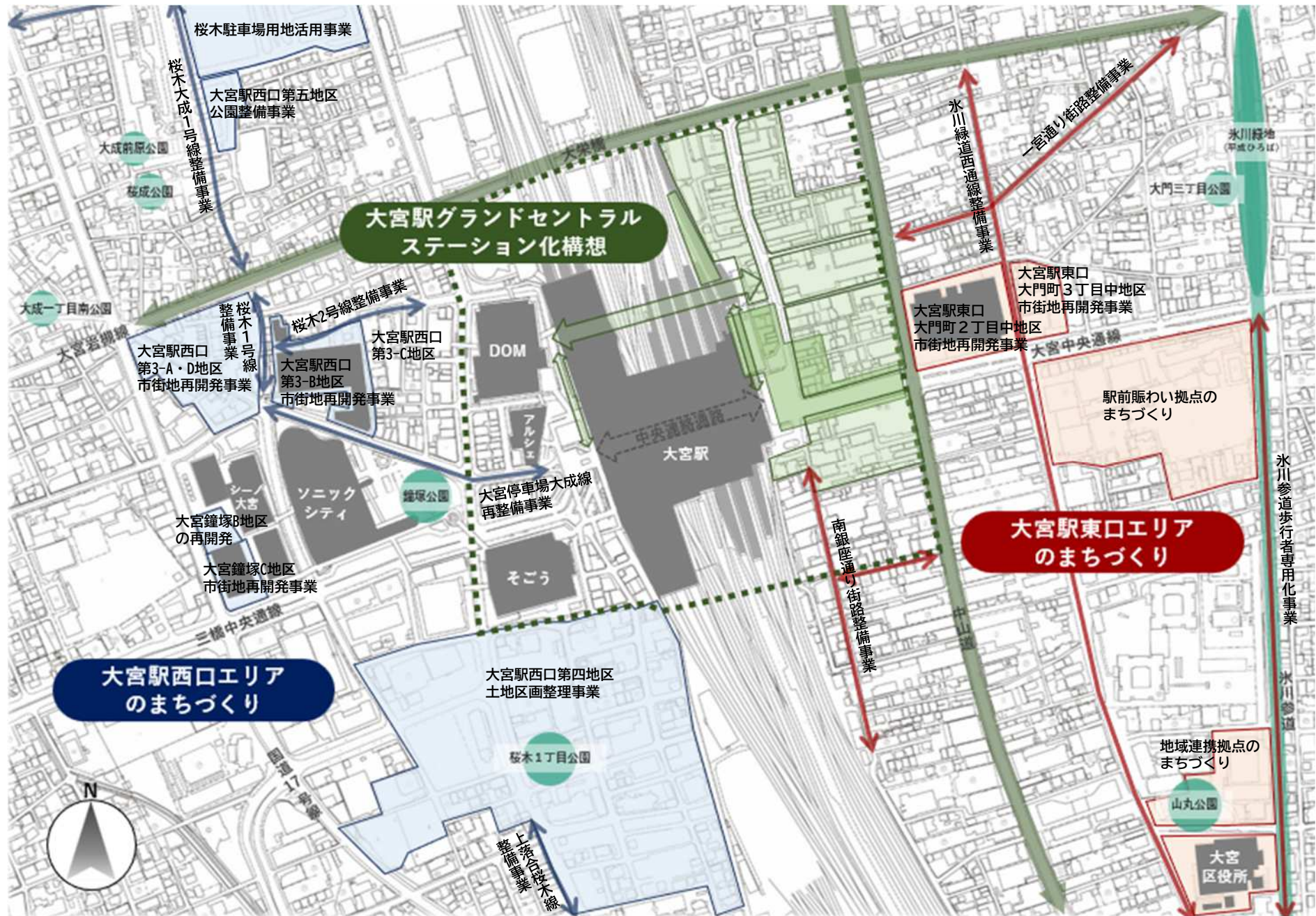
#### 公共施設再編による 「連鎖型まちづくり」

まちづくりに活用できる土地を創出し、連鎖的に高次都市機能の導入や基盤整備、公共空間や機能の導入



## 1-1 大宮駅周辺の位置づけと本市の取り組み

## 大宮駅周辺地域戦略ビジョン プロジェクトマップ





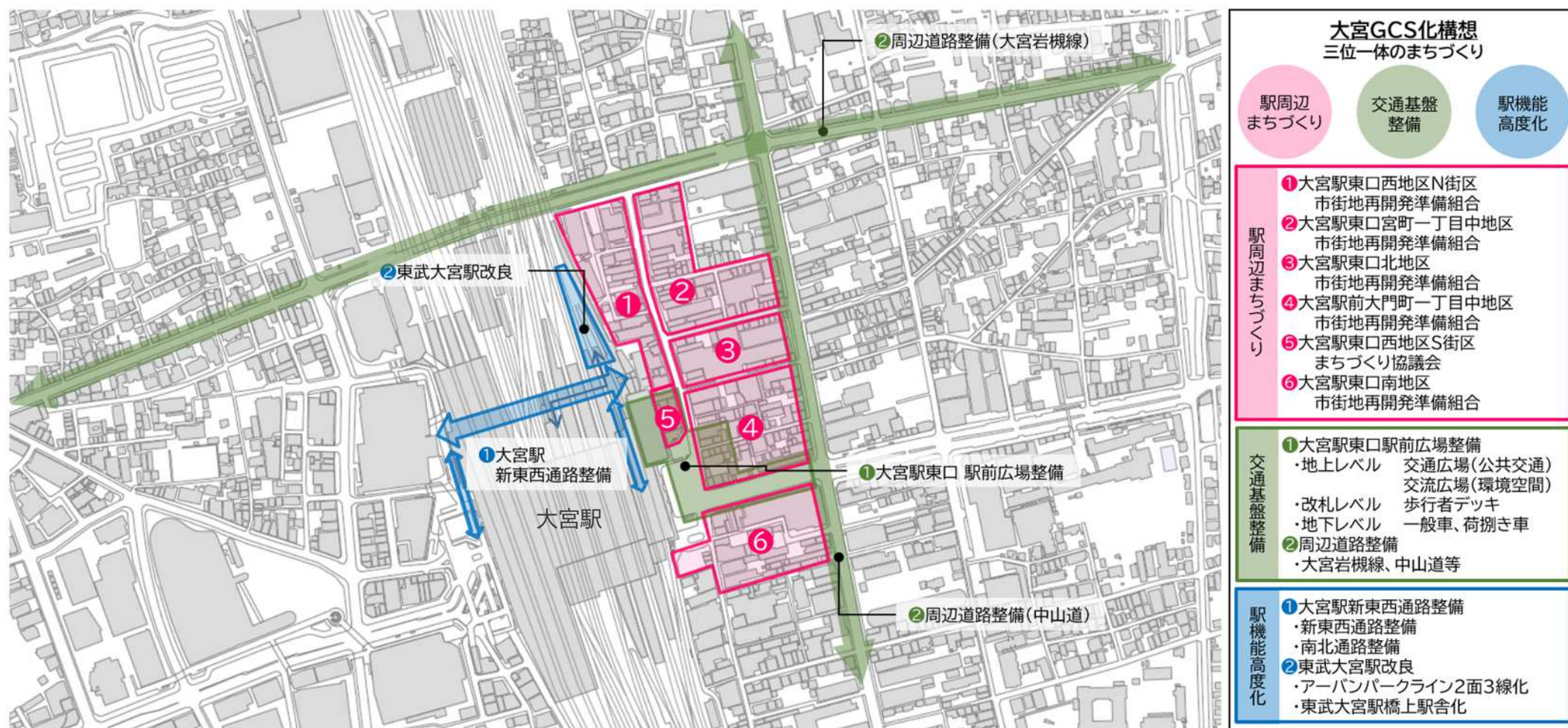
# 1-1 大宮駅周辺の位置づけと本市の取り組み

## 大宮駅グランドセントラルステーション化構想(大宮GCS化構想)と周辺の主な事業

大宮GCS化構想(H30.7策定)は、

●駅周辺まちづくり ●交通基盤整備 ●駅機能高度化を三位一体で推進。

構想を具体的かつ実現可能なものとするため「大宮GCSプラン2020」を公表(R3.3)



# 1-2 駅前賑わい拠点の検討経過と位置づけ

## ■「大宮駅東口周辺 公共施設再編／公共施設跡地活用 全体方針」

策定(平成30年10月／都市経営戦略会議、パブリックコメント)

- ・「氷川神社周辺エリア」、「駅前賑わい拠点」、「地域連携拠点」を設定し、それぞれのエリアの特色を生かしながら、公共施設の再編とまちづくりを一体的に進めていくという方針をとりまとめた

## ■「駅前賑わい拠点 実施方針の骨子」作成

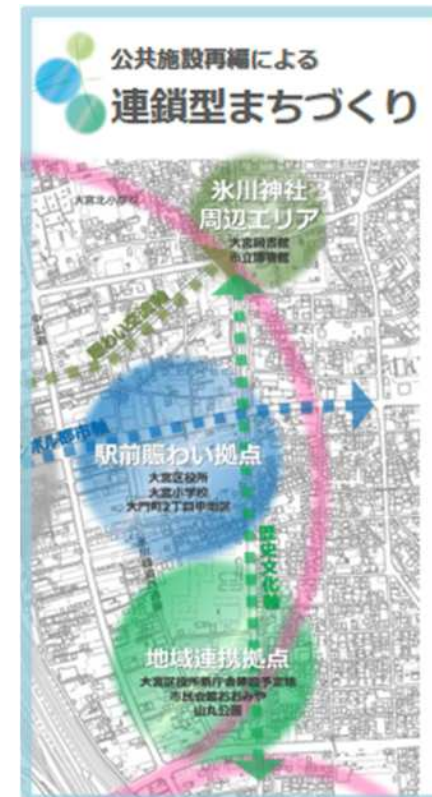
(令和4年3月／大宮駅東口周辺公共施設再編推進本部会議)

- ・周辺民有地と一体的に土地活用を進めていくことを提示

## ■「駅前賑わい拠点 実施方針」公表

(令和7年8月)

- ・まちづくりを具体化するための基本的な考え方やまちづくりのコンセプト等を提示
- ★「学校は現地で建替え」、「旧区役所跡地に暫定校舎を整備」を決定、中部公民館と複合化
- ★コンセプト:「居心地の良いみどり×質の高いコンテンツ」



ターミナル駅“大宮”至近の  
居心地の良いみどり  
(ひろば)





# 1-2 駅前賑わい拠点の検討経過と位置づけ

## 『大宮駅東口周辺公共施設再編 公共施設跡地活用 全体方針』



### 駅前賑わい拠点が担う役割

東日本の対流拠点都市の実現に向けて、  
大宮駅GCS化構想と連携するとともに  
大規模な土地活用によって  
東日本の拠点性を高める機能を導入する拠点

### 駅前賑わい拠点到求められる機能

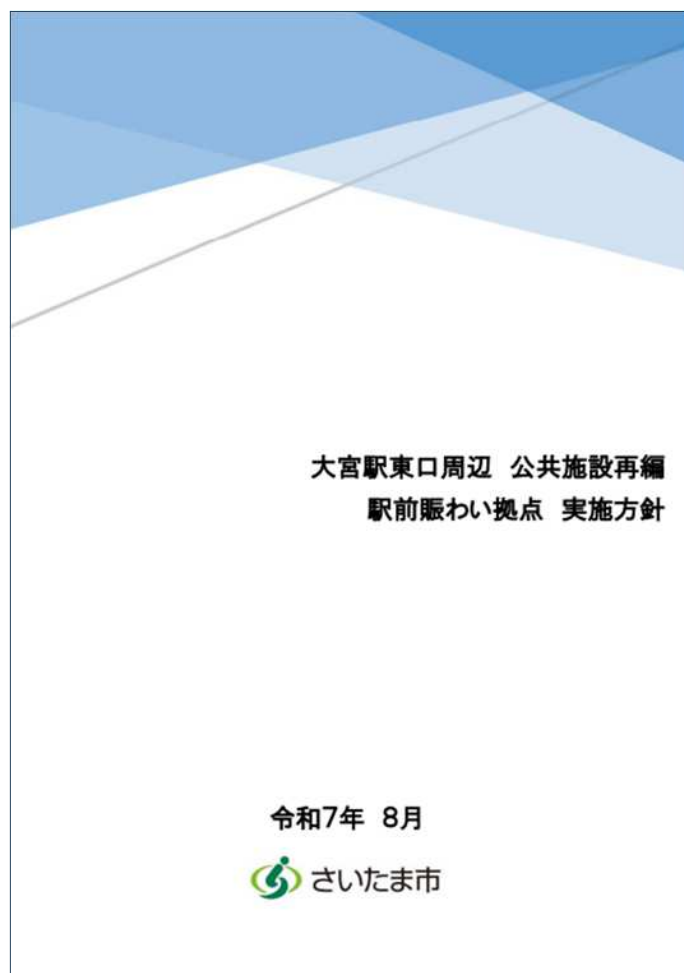
- 賑わいの創出に向けた  
商業・業務機能の拡大等、都市機能の面的な更新
- 東日本との連携を促進する広域的な交流・連携機能
- 大規模かつ複合的な土地活用による重層的で強靱な都市形成
- 交通結節機能を支える交通機能の充実
- 駅前まちづくりとの連携による大宮駅GCS整備の推進



# 1-3 駅前賑わい拠点実施方針

## 実施方針の概要

「大宮駅周辺地域戦略ビジョン」などの上位計画・関連計画や地域の課題などに基づき整理した「基本的な考え方」と「まちづくりのコンセプト及びその展開イメージ」を示すもの。



### 第1章 背景と目的

本実施方針を作成するに至った背景と目的を示します。

### 第2章 本実施方針の位置付け

本市における本実施方針の位置付けを示します。

### 第3章 上位計画及び関連計画の整理

上位計画及び関連計画における当該拠点の位置付けを示します。

### 第4章 現状・課題の整理

当該拠点及びその周辺の現状・課題、当該拠点の公共施設の現状・課題、これまでにいただいたご意見等を示します。

### 第5章 基本的な考え方

第3章の上位計画及び関連計画、第4章の課題を踏まえ、①公共施設の効果的な更新、②周辺民有地との一体的なまちづくり、③大宮駅東口周辺のまちづくりとの連携、④民間活力の積極導入、⑤目的地となる拠点の形成、⑥安全性を備えた拠点の形成、⑦早期の教育環境の更新、⑧市保有資産を最大限有効活用したまちづくりの8つの基本的な考え方を示します。

### 第6章 まちづくりのコンセプト及びその展開イメージ

第5章の基本的な考え方等を踏まえ、まちづくりのコンセプト及びその展開イメージを示します。

### 第7章 全体のまとめ

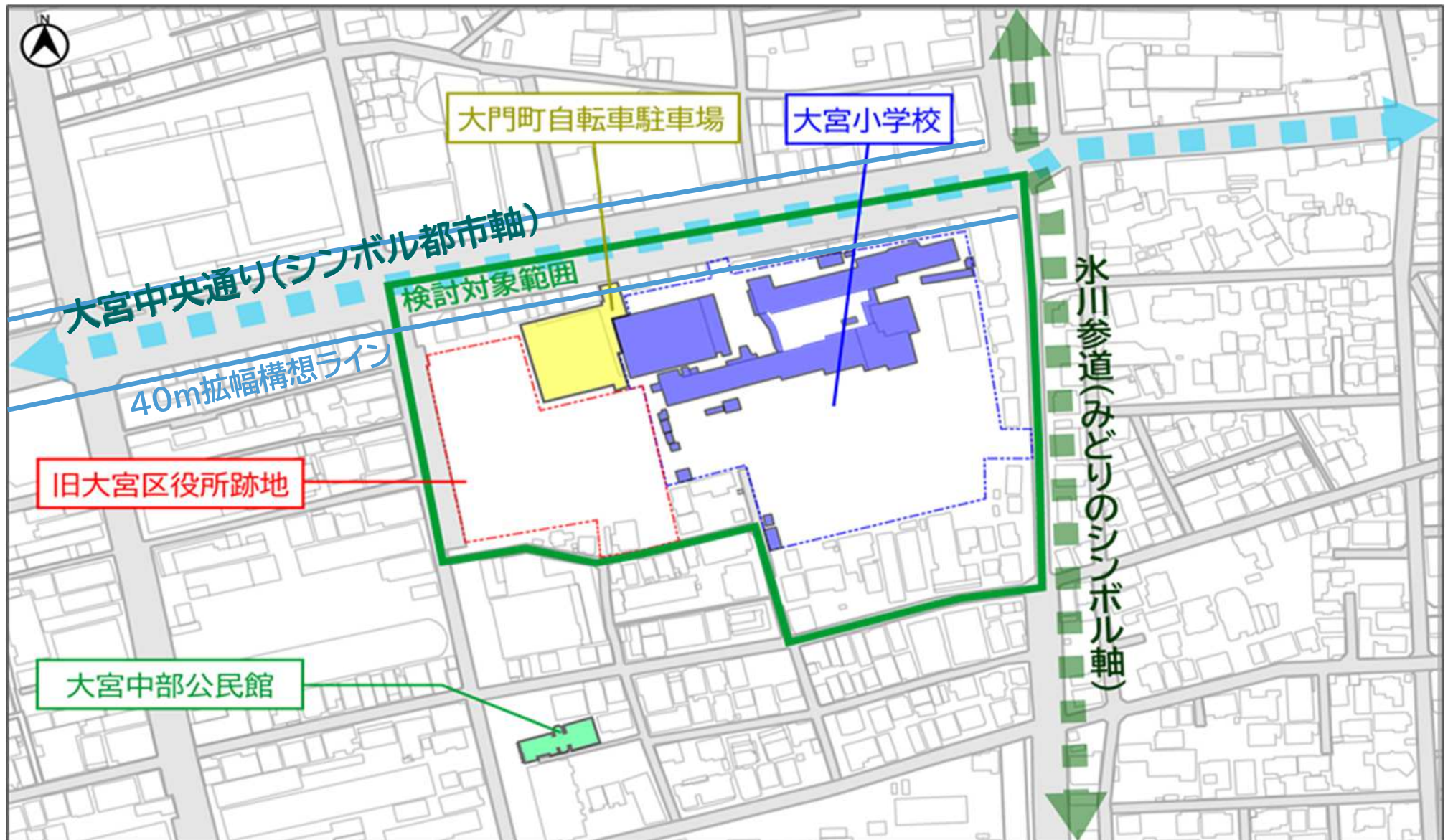
第5章の基本的な考え方と第6章のまちづくりのコンセプト及びその展開イメージのまとめを示します。

### 第8章 今後の進め方

当該拠点の具体的な事業化に向けた、①事業手法の考え方、②まちづくりを実現していくための体制づくり、③旧大宮区役所跡地の暫定活用、④スケジュールのイメージを示します。

# 1-3 駅前賑わい拠点実施方針

## 検討対象範囲



※検討範囲は、権利者との意見交換を踏まえ、柔軟に見直していきます

# 1-3 駅前賑わい拠点実施方針

## 基本的な考え方

### ①公共施設の効果的な更新

- ✓大宮小学校は、**現地で**魅力ある学校に**建替え**
- ✓大宮小学校と大宮中部公民館の複合化
- ✓大門町自転車駐車場は原則として対象区域内で再整備

### ⑤目的地となる拠点の形成

- ✓まち歩きを高める「おもてなしひろば」を創出
- ✓にぎわいに資する足を運びたくなるコンテンツの導入

### ②周辺民有地との一体的なまちづくり

- ✓大規模かつ複合的な土地活用によってエリアの持つ将来可能性(ポテンシャル)を向上

### ⑥安全性を備えた拠点の形成

- ✓災害時の一時退避・滞在場所のためのひろば空間確保
- ✓防災性向上のため、延焼抑制に資する拠点づくり

### ③大宮駅東口周辺のまちづくりとの連携

- ✓「暫定的な駅前広場機能の移転」と**集約駐車場の設置**
- ✓氷川参道の歩行者専用道路化と連携した拠点整備

### ⑦早期の教育環境の更新

- ✓検討に時間を要する拠点全体の一体的なまちづくりに先行して1期校舎(暫定)を整備
- ✓計画的・段階的なまちづくりの中で、2期校舎(本設)を整備

### ④民間活力の積極導入

- ✓民間事業者のノウハウなどを発揮できる事業スキーム構築
- ✓エリアの価値向上に資するアイデアの取り入れ

### ⑧市保有資産を最大限有効活用したまちづくり

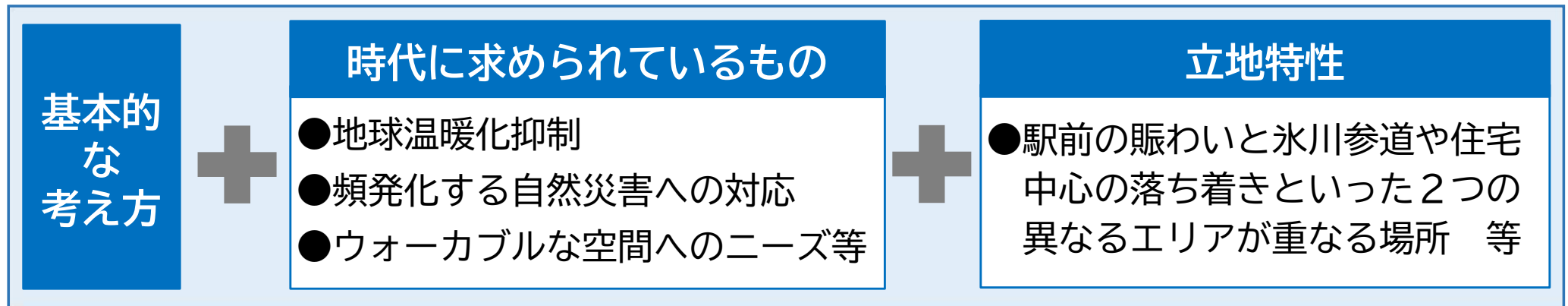
- ✓財政負担を抑えたまちづくり推進のため、検討対象範囲の大部分を占める大宮駅至近の貴重な公共用地を最大限有効活用

※青字は、導入機能に係る部分になります



# 1-3 駅前賑わい拠点実施方針

## まちづくりのコンセプト



コンセプトキーワード①  
みどり・ひろば

コンセプトキーワード②  
質・コンテンツ

## まちづくりのコンセプト

ターミナル駅“大宮”至近の  
居心地の良いみどり  
(ひろば)

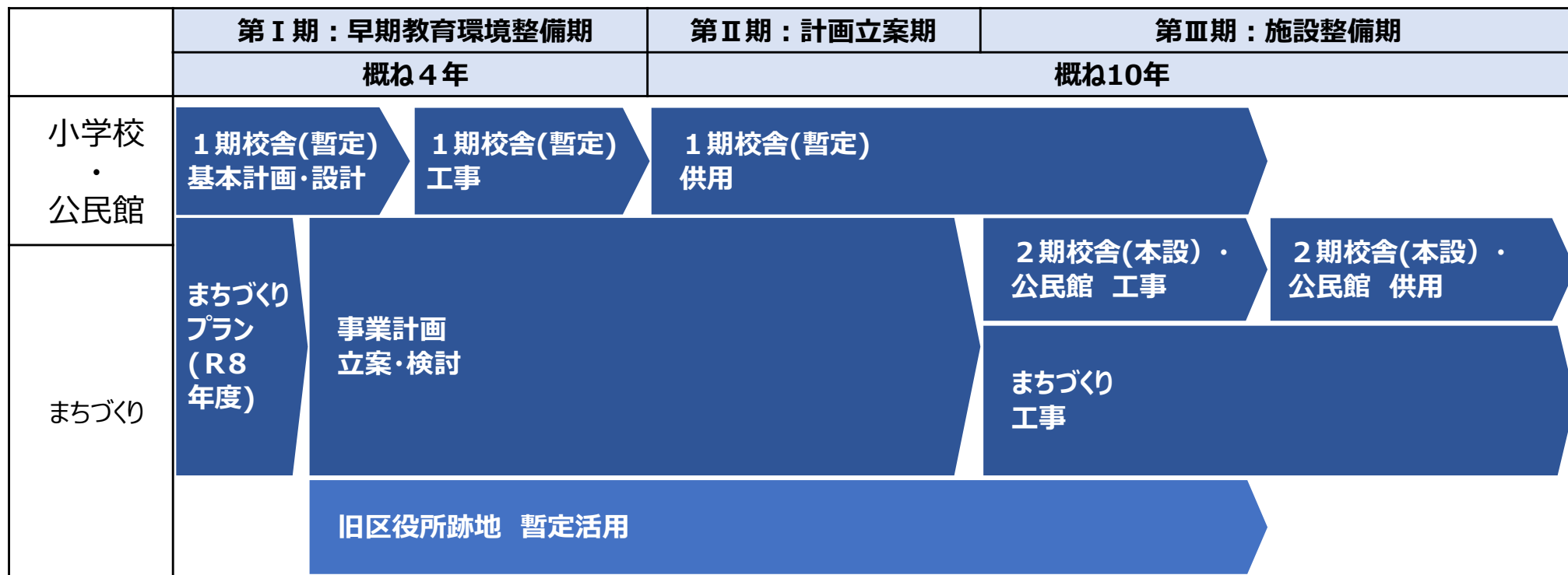
×

(融合)

質の高いコンテンツ  
(賑わい、学び・交流)

# 1－3 駅前賑わい拠点実施方針

## 今後の進め方・スケジュール



※今後の検討によっては、スケジュールが変更になる場合があります

※まちづくりプランとは、実施方針の実現に向け、より具体的な事項を市民と共有し、事業化に向けた条件を示すものです

## 2 懇話会の進め方

2－1 懇話会の目的と構成員

2－2 懇話会の進め方

2－3 第1回懇話会のテーマと主な論点



## 2-1 懇話会の目的と構成員

まちづくりプランの作成にあたり、多様なステークホルダーとの合意形成を円滑かつ効率的に進めるため、学識者や地域関係者などと一緒に意見交換をしていく。

### 大宮駅東口駅前賑わい拠点まちづくり懇話会

#### 学識者

専門家 計4名

都市計画の専門家：2名

公民連携の専門家：1名

学校建築の専門家：1名

#### 地域関係者

大門町3丁目自治会

仲町三丁目自治会

中央通り新栄会

#### 学校関係者

学校運営協議会

教育委員会が設置する保護者代表や地域住民などの委員と学校運営に必要な支援を協議する場

#### 権利者

権利者勉強会出席者

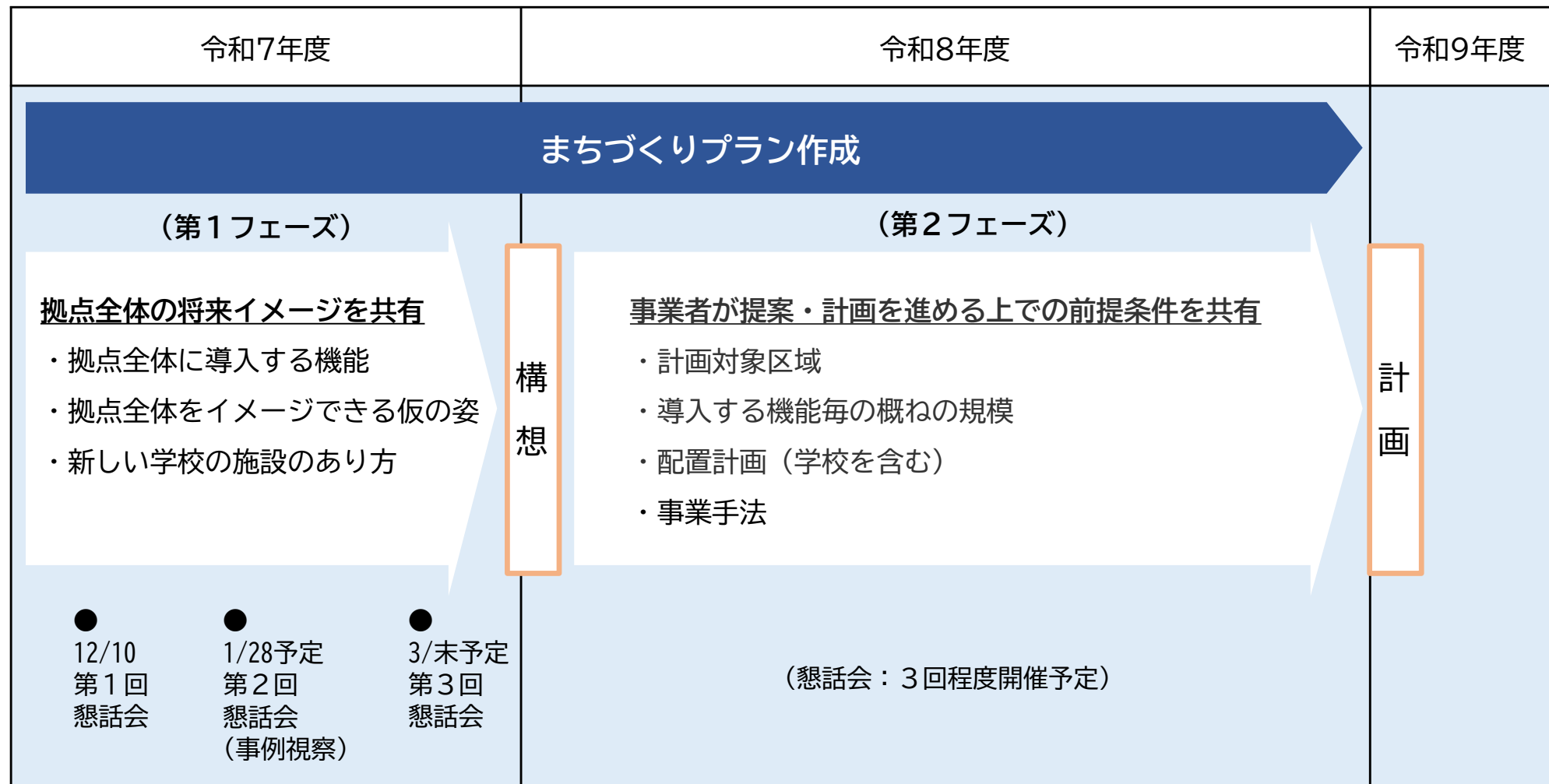
#### さいたま市

経済局

都市局

教育委員会

## 2-2 懇話会の進め方



## 2-3 第1回懇話会のテーマと主な論点

議事	検討内容	主な論点
駅前賑わい拠点に導入する機能について	駅前賑わい拠点の位置づけ、実施方針の導入機能の方向性を整理し、導入機能選定の考え方を提示	導入機能選定の考え方の妥当性、駅前賑わい拠点に望まれる導入機能の内容等
新しい大宮小学校の施設のあり方について	駅前賑わい拠点の実施方針並びに、文部科学省が掲げる「第4期教育振興基本計画」、「新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方について」を元に考え方を整理	新しい大宮小学校の施設のあり方、施設に備えるべき機能等